

# かっこいい時津小

Season2



天気予報は、やっぱり当たるとだ…。そんな思いを強くしたのは私だけではなかったと思います。十一月末に半袖で過ごしていた「異常気象」が、「一気に冬支度」の予報通り、翌日には震えあがるほどの気温に。体育に向かう子どもたちが「校長先生！寒いです。」と訴えます。

早くも十二月です。十二月は寒くて当たり前。東北ではもう何十cmも積雪しているのです。ここ九州でも、ようやく平年並みに戻ったというところ。これからは、例年並みか寒い冬になるとか…。

ところで、昨年の十二月号で「今年の漢字」を予想しました。「時」であって欲しいとの私の願いは届かず、多くの人が予想した通り「金」で落ち着きました。4年に一度登場する漢字ですから、そりゃそうだったんでしょう。でも、オリ・パラの「金」以外の意味もあってご存じでしたか？例えば「金」字塔。大谷翔平選手のリアル二刀流、松山英樹選手の日本人初マスターズ制覇、藤井聡太棋士の最年少四冠達成など、国内外でこれまで成し得なかった多くの「金」字塔が打ち立てられた…という意味もあるそうです。そういえばそんなことがありましたね。加えて、コロナ給付「金」。コロナとの闘いは、まだ続いています。

今年の漢字予想は、少し難しいです。混沌とする世界情勢、物価の急激な上昇など、どちらかと言えばネガティブな世相を反映しそうですね。ワールドカップサッカーの熱気を反映するかもしれません。数年後に振り返った時、その漢字から当時の世相を思い出せるのが「今年の漢字」。私の推しは、やっぱり「時」。そして「虹」。いずれにしてもポジティブな意味で選ばれて欲しいものです。

## 笑顔で届けた「時小発表会」

コロナは、じわじわと第8波の様相を呈しています。加えてインフルエンザの同時流行も懸念されていますので、まだまだ以前のように学校行事を行うことができません。それでも学びを止めないために、方法を考え続けます。

本校の一大イベントである「時小発表会」。以前は、体育館に全校児童が集まり、保護者の皆さんに加え、多くの来賓もお招きして実施していました。今から振り返れば「どうやってやっていたんだろう…。」と思うほど。文字通り「ぎっしり」と人が入る行事でした。

コロナ元年は「創立150周年」。カナリーホールを主会場に計画していましたが断念し、それでも運動場で、何とか実施しました。その経験を活かして、翌年も運動場で実施。そうすることで、保護者の皆様にも参観していただけるということ、経験上学びました。3ブロック制をとり、保護者の皆様には入れ替わっていただくというご不便を強いながら、理解いただいて実施できたのですが、懸念は天候。当日に雨が降ると、計画通りにはできなくなります。事実、昨年は当日の朝から雷鳴が響き、雨が降り始めたのです。冷や汗ものでした。

そこで今年です。天候に左右されないためには体育館開催がベター。でも、会場が狭くなると、入れる人数に限りがあります。加えて入替が多くなるため演技時間も短めに…。悩んだ挙句、体育館開催を選択しました。

結果論ですが、当日雨になったことを考えれば体育館を選んでよかったです。でも、慌ただしい入替をお願いすることになり、加えて歌や合奏に制限があったことも申し訳なかったです。ご協力ありがとうございました。

コロナは新しい景色も見せてくれるようになりました。ICT環境が一新になり、各学級で体育館の様子を中継で見ることができました。保護者の皆さんの参加状況も、スマホ等から送信していただくことが普通になりました。以前を懐かしみ、不満ばかりで終わらず、できていることに感謝をしながら、今後も進めます。



今年のスローガンは、6年生が知恵を出し合い作ってくれました。ちゃんと「かっこいい」が入っていて、嬉しいです！

### 11 月中の行事を紹介します

11 月は、時小発表会以外にも行事を実施しました。例年 10 月末に実施していた「秋の遠足」。今年は 11 月に入ってからでしたが、絶好の遠足日和に恵まれ、各学年が計画した場所に出かけました。



1 年生と 2 年生は、文化の森公園と南公園で秋探しをしながら交流



3 年生は、今年も「鳴鼓岳」へ。時津町が一望できる場所です。



4 年生は、長与の総合運動公園まで。一番長い距離を歩きました。



5 年生は北部バスターミナル先の公園へ。果樹園にも立ち寄りました。



6 年生は平和公園・原爆公園で平和についてしっかり学びました。

11 月 25 日には、本校の算数科の様子を他校の先生方に公開する「研究発表会」を実施しました。コロナ禍ではありましたが、感染防止策を講じ、約 100 名の先生方に、1 年 1 組、3 年 2 組、5 年 2 組を代表として、本校児童の授業の様子を見ていただくことができました。地道な研究ではあるものの、どこの学校でも、どの教室でも応用の利く「手堅い」研究であることをお見せできたものと思います。

多くの行事が実施できたのは、お弁当準備や下校時刻変更等に応じていただいたからに他なりません。おかげで、多くの体験的学びができました。

### 12月の行事予定

- 1(木)進路についての学習会
- 2(金)少年の主張大会リハーサル
- 4(日)時津町生涯学習の集い  
少年の主張大会
- 7(水)外大留学生との交流会  
6 年生
- 8(木)から 14(水)  
2 学期末特別日課  
給食後 13:45 ごろ下校予定
- 15(木)CRT 学力検査 国・算  
5・6 年は 理・英も
- 20(火)代表委員会
- 21(水)V フェーン地域貢献活動
- 22(木)お話の出前 (1 年生)
- 23(金)2 学期終業式 給食後下校

### 学力検査を実施します

12 月 15 日に全学年で「CRT 標準学力検査」を実施します。11 月末までの当該学年の学習内容について、目標にどの程度達しているかを確認します。12 月に実施するのは、お子さんの状況に応じて、補完や復習を行う時間を確保するためです。3 学期には、結果をお届けできると思います。

本校では、問題を途中であきらめてしまう事が課題の一つです。しっかりと問題文を読み、最後まであきらめずに取り組むよう、指導を続けています。

### 今月の文字

滴水成氷【てきすいせいひょう】  
冬の厳しい寒さのたとえ。また、極寒の地の寒さの形容。滴したたり落ちる水が氷になる意から。  
三省堂新明解四字熟語辞典  
九州は、そこまで寒くはならないとは思いますが…。

